

ご存知ですか？恵庭市のこと

寿命

	平成29年	令和5年
健康寿命	男性79.5歳	男性80.9歳
	女性84.6歳	女性85.6歳

※国保データベース（KDB）において日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと

「健康寿命の延伸」は最終的な目標となっています。
市の健康寿命は、男性1.4歳、女性1.0歳長くなっています。

高齢化率

実績	令和3年	28.3%
	令和4年	28.5%
	令和5年	28.6%
推計	令和6年	29.3%
	令和7年	29.7%

令和5年（2023年）の老年人口（65歳以上）は28.6%（20,099人）となっています。
市の人口は年々増加傾向にありますが、生産年齢人口、年少人口ともに総人口に占める割合が減少傾向にあり、今後はさらに高齢化が強まると予測されます。

※第9期恵庭市介護保険事業計画（各年10月1日現在）令和6年以降推計

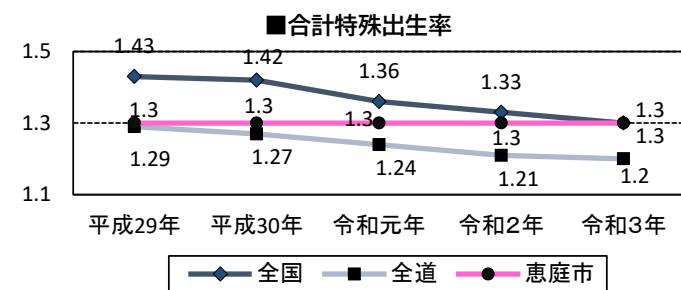
死亡

	全国		全道		恵庭市	
	死亡原因	死亡率 (10万対)	死亡原因	死亡率 (10万対)	死亡原因	死亡率 (10万対)
1位	悪性新生物	310.7	悪性新生物	391.2	悪性新生物	329.5
2位	心疾患	174.9	心疾患	191.2	心疾患	152.6
3位	老衰	123.8	老衰	111.2	脳血管疾患	75.6
4位	脳血管疾患	85.2	脳血管疾患	92.9	老衰	72.8
5位	肺炎	59.6	肺炎	66.7	肺炎	62.8

※令和3年人口動態統計

本市の死因別死亡率（人口10万人に対する死亡率）は、高い順に悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、老衰、肺炎となっています。全道と比較するといずれも低くなっています。

出生

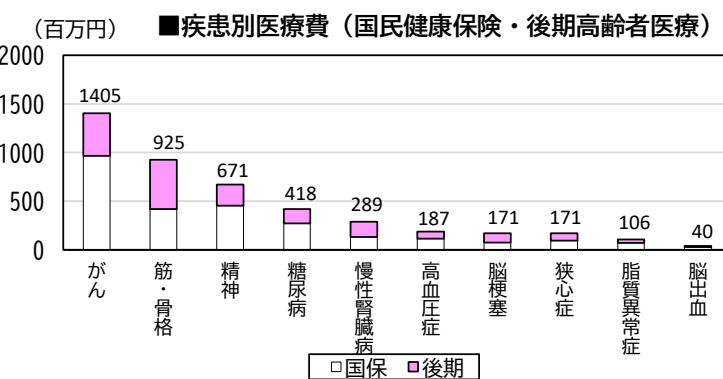


※石狩地域保健情報年報

（注）合計特殊出生率 15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。
一人の女性が一生の間に生む子どもの数の推計。

本市の令和3年（2021年）の出生は464人で、人口千人に対する出生率は全道全国と比較すると高くなっています。
合計特殊出生率（注）は、全道全道では減少傾向にあるものの、恵庭市では横ばいです。

医療費



※国保データベース（令和5年度）

令和5年度（2023年度）の疾患別医療費の状況では、がん（悪性新生物）、筋・骨格、精神が上位を占めています。

ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

社会の多様化や人生100年時代の到来を踏まえ、様々なライフステージごとに特有の健康づくりについて、ライフコースアプローチ（胎児期から高齢期に至るまでの人の生涯を経時的に捉えた健康づくり）を推進していきます。

（１）こども

幼少期からの生活習慣や健康状態は、成長してからの健康状態にも大きく影響を与えるため、適正体重の維持や運動習慣の獲得、う蝕予防に関する取組を推進します。

（２）高齢者

高齢期においては加齢に伴う心身の変化や複数の慢性疾患の併存などが影響し、生活機能が低下し、要介護状態へ進むことが考えられるため、口腔機能の維持や低栄養予防による身体機能の維持、社会参加や地域のつながりを推進します。

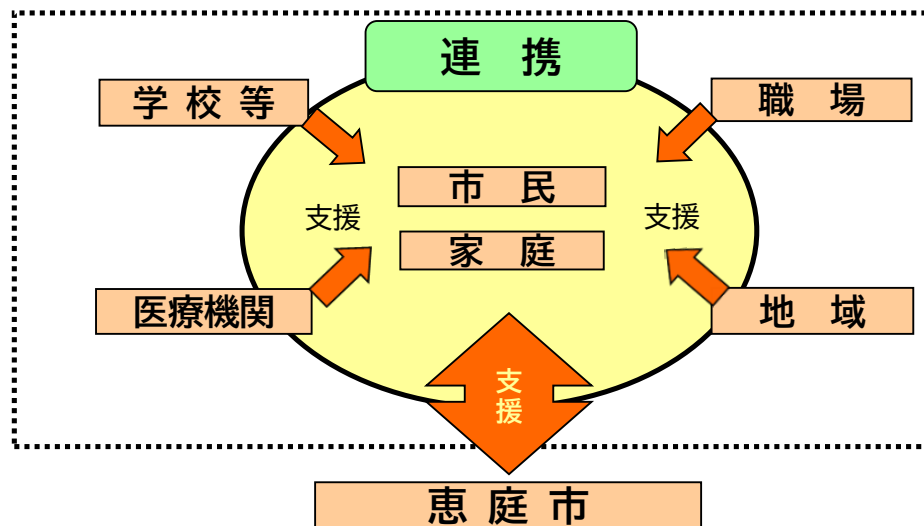
（３）女性

女性はライフステージごとに女性ホルモンが劇的に変化するという特性や、次の世代を育むという視点等を踏まえ、やせ、妊婦の喫煙や飲酒、骨粗しょう症の早期発見早期治療に関する取組などを推進します。

計画の推進体制

市民の健康づくりには、一人ひとりが自らの生活習慣への関心と理解を深め、生活習慣を見直し、健康的な生活習慣を身につけるための取組を実践することから始まります。その定着を図るには、家庭や学校、職場や地域など日常生活における様々な実施主体がそれぞれの役割を認識し、健康づくりを支えあうことが大切です。

市では、市民一人ひとりの健康づくりの取組みを様々な関係機関と連携を図りながら、支援・推進していきます。



第3次恵庭市健康づくり計画 ～概要版～

発行：令和7年（2025年）3月
発行者：恵庭市
編集：恵庭市 保健福祉部 保健課 ☎0123（25）5700
〒061-1442 恵庭市保健センター
恵庭市緑町2丁目1-1（えにあす内）

第3次恵庭市健康づくり計画

計画期間：令和7年度～令和18年度



概要版

基本理念

市民一人ひとりが生涯にわたり健やかで心豊かに暮らせるまちを目指す

基本的な方向

- 健康寿命の延伸(注1)と健康格差(注2)の縮小
- 個人の行動と健康状態の改善
- ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり
- 社会環境の質の向上

（注1）健康寿命～健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

（注2）健康格差～地域や社会経済状況の違いによる集団間の健康状態の差

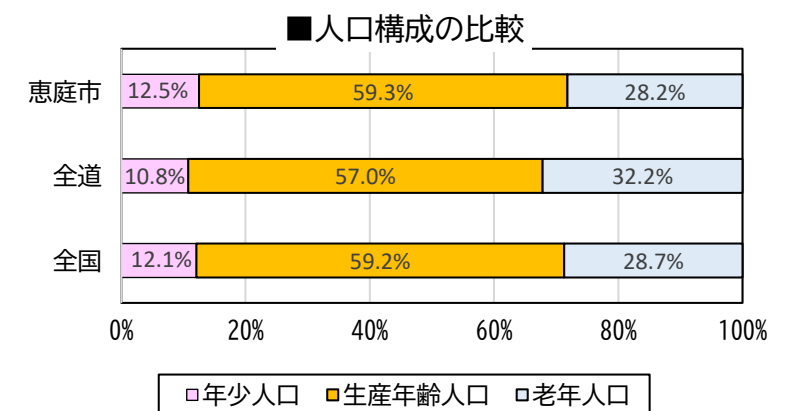
恵庭市では、平成18年度から「恵庭市健康づくり計画」を策定し、各種保健事業を推進してきました。

令和6年度にその評価を実施し、国の健康づくり計画「健康日本21（第3次）」の基本的方向やアンケート調査結果に基づいて、令和7年度から令和18年度までの「第3次恵庭市健康づくり計画」を策定しました。

市民一人ひとりの健康づくりの取組みを、様々な関係機関と連携を図りながら推進していきます。

恵庭市の人口

市の人口は、令和2年10月1日現在70,331人です。
年少人口（0～14歳）は8,701人（12.5%）、生産年齢人口（15～64歳）は41,413人（59.3%）、老年人口（65歳以上）は19,673人（28.2%）となっています。



※令和2年国勢調査